

【先行開示事例で学ぶ】

IFRS 導入プロジェクトの実務

～ 「開示」と「導入実務・導入後の留意点」の両面の観点から解説 ～

【受講者特典】 受講者の皆様全員に、武田講師・吉岡講師の共著「IFRS 導入プロジェクトの実務」を進呈いたします。(本セミナーのテキストとしても使用いたします。)

- 開催日時 2018年5月24日(木) 10:00～17:00(開場9:30)
- 開催場所 株式会社プロネクサスセミナールーム(東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 5F)
(最寄駅: JR 浜松町駅)

【会場 URL】 https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map_tokyo.html
(車椅子でのご来場順路も掲載しております。)

- 講師 武田 雄治 氏: 公認会計士/武田公認会計士事務所 代表
吉岡 博樹 氏: 公認会計士/吉岡公認会計士事務所 代表
- 受講対象者 上場企業・上場準備企業の役員、経理財務及び IFRS 担当部署の管理者、実務責任者、担当者
- プログラム (13:00～14:00 昼休み・昼食付)



【開示編】 10:00～13:00 (途中休憩 10分)

1. 日本基準と IFRS との違い (40分)
 - 日本基準と IFRS の開示が異なる理由
 - 日本基準と IFRS の会計処理が異なる理由
 - 開示に関する IFRS 条文、内閣府令の確認
2. IFRS 先行開示事例の紹介と分析 (100分)
～日本企業・諸外国の先行開示事例を見ながら
 - 財務 4 表、注記の特徴
 - 「経理の状況」以外の特徴
 - 初度適用時の留意点
3. IFRS 実務対応のポイント (開示編) (30分)
 - IFRS 開示に向けてどのような準備が必要か
 - 膨大な開示に向けての決算早期化と人材育成
 - IFRS 適用に向けてのロードマップの作り方 (開示編)

【導入実務編】 14:00～17:00 (途中休憩 10分)

1. イントロダクション (30分)
 - IFRS 適用までのスケジュール全体像
 - なぜ IFRS 導入プロジェクトは長期に及ぶのか
2. IFRS 導入プロジェクトの進め方 (100分)
～実際に使用した各種テンプレートをもとに解説
 - 各フェーズ(準備段階、調査分析段階、導入段階、運用改善段階)の具体的な進め方
 - 効率的にプロジェクトを進めるためには
3. IFRS 実務対応のポイント (導入実務編) (40分)
 - IFRS 導入プロジェクトの留意点
 - IFRS 適用に向けてのロードマップの作り方(まとめ)
 - IFRS 導入後の留意点

■ セミナーの趣旨

IFRS 導入プロジェクトの最終ゴールは「IFRS ベースの有価証券報告書」の作成・開示です。単に採用する会計基準が IFRS に変わるだけでなく、有価証券報告書全体の開示が大きく変わります。しかし、有価証券報告書がどのように変わるのか、そのためにどのような対策が必要なのか、ほとんど議論されていないのが現状です。本セミナーでは、多くの上場企業の IFRS 導入支援を行ってきた IFRS 実務スペシャリスト 公認会計士・武田雄治氏と吉岡博樹氏が、日本や諸外国の IFRS 先行開示事例を紹介しながら、開示の変更点、その根拠、背景などを解説していきます。また、会社負担を最小限に留め、最終ゴールに効果的かつ効率的に辿り着くためには、IFRS 導入プロジェクトをどのように進めるべきかについても他社事例を交えながら解説するとともに、IFRS 導入後において留意すべき点など導入後の実務対応に関しても解説いたします。

(次ページへ続く)

■ 講師プロフィール

武田 雄治 氏:(開示編担当) 公認会計士/武田公認会計士事務所 代表

新日本監査法人、あずさ監査法人・東証上場企業財務経理部門に勤務後、2005年に財務会計コンサルティング会社を設立、代表取締役就任。2008年、経営者ではなく会計士業に専念するために再独立。現在、武田公認会計士事務所代表。2014年3月まで中央大学専門職大学院国際会計研究科にてIFRS実務の講義を担当。
上場企業のIFRS・決算早期化・経理業務改善のコンサルティングでは第一人者と称されている。

【主な著書】『決算早期化が実現する「7つの原則」』(中央経済社)など多数。



(左: 武田氏、右: 吉岡氏)

吉岡 博樹 氏:(導入実務編担当) 公認会計士/吉岡公認会計士事務所 代表

監査法人トーマツに勤務後、主に事業再生支援業務および財務アドバイザー業務を手掛ける株式会社KPMG FASを経て独立。

現在、吉岡公認会計士事務所代表として、上場企業・上場準備企業のIFRS導入支援および決算早期化支援のほか、上場企業から中小零細企業まで幅広く対象として事業再生支援業務、財務・経営戦略コンサルティング業務等を手掛ける。

2014年3月まで中央大学専門職大学院国際会計研究科にてIFRS実務の講義を担当。

【主な著書】『IFRS導入プロジェクトの実務』(共著、中央経済社)。

■ 受講料 (1名様分—昼食付—)

- ・一般 17,280円 (本体価格 16,000円)
- ・WTC会員 12,960円 (本体価格 12,000円)

■ 定員 30名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。(最少催行人員5名)

■ ご持参いただくもの 筆記用具

■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等 (FAXでお申込みいただけます。)

- 受講票につきましては、開催日3日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、5月15日(火)までに、下記に記載にされている指定銀行口座にお振込みください。
なお、開催前日の7時までにキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

銀行振込のご案内

【振込先】1. みずほ銀行 浜松町支店 (普) 5018080 2. 三井住友銀行 浜松町支店 (普) 6826026
【振込先口座名】一般社団法人世界貿易センター東京 イッパンシャダンホウジンセカイボウエキセンタートウキョウ

FAXでのお申込

○ 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。
また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。
その他の個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.wtcokyo.or.jp/contact.html>をご覧ください。

受講申込書 (FAX用) ※申込書にご記入のうえ FAX03-5733-6079へ

年 月 日

【先行開示事例から学ぶ】IFRS導入プロジェクトの実務			5/24	
ふりがな		TEL		
貴社名		FAX		
ご芳名 (ふりがな)	部課名	役職名	メールアドレス (ハッキリご記入をお願いします。)	
			@	
請求書発行: 有 無		領収書発行: 有 無		

※ 講義の録音・録画はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。
※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承ください。